

有明海沿岸道路の

早期整備を目指して

有明海沿岸国道事務所長 福崎 昌博



新年明けましておめでとございます。

皆様には、平素より国土交通行政並びに有明海沿岸道路の整備についてご支援とご協

力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年7月には九州北部及び熊本県において猛烈な豪雨に

おける甚大な災害（令和2年7月豪雨）が発生しました。

被災地の状況把握、早期復旧のために熊本県にTEC-FO

RCE（緊急災害対策派遣隊）及びリエゾン（現地情報

連絡班）に職員を派遣するとともに、大牟田市内でも浸水被害が発生したため、市役所

へリエゾンを派遣し、被災状況の情報収集、復旧活動等の支援活動を行いました。また、供用している有明海沿岸道路は、大牟田市内の被災地支援道路としての役割を發揮しました。

今後、起こりうる豪雨、地震などの各種災害に対しては、有明海沿岸道路沿線自治体と連携協力し、地域のより一層の安全確保や防災意識向上に努めてまいります。

有明海沿岸道路は、福岡県大牟田市から佐賀県鹿島市に至る約55kmの地域高規格道路で、当事務所では有明海沿岸道路（大牟田～大川）27・5

km、大川佐賀道路9・0kmの計36・5kmの道路改築及び管理を担当しています。

当事務所で整備を進めている令和2年度開通予定の有明海沿岸道路（大牟田～大川）の

大川東ICから大野島IC間（3・7km）においては、（仮称）大川高架橋（約2・1km）、（仮称）筑後川橋（約1・0km）の上部工工事、インターチェンジ部においても

盛土工事が完了し、舗装工事を進めています。引き続き道路標識・防護柵等の付属物設置工事を進めていきます。地元の期待に応えるため、1日でも早い開通を目指して工事の推進を図ります。

令和4年度開通予定の大川佐賀道路（9・0km）の大野島ICから（仮称）諸富IC間（1・7km）においては、（仮称）早津江川橋（約8・5

0m）の渡河部（約450m）の上部工事は完了し、引き続き陸上部の上部工事をを行う予定です。

（仮称）諸富高架橋（約340m）は、上部工事及び床版工事を進め、インターチェンジ部においても軟弱地盤対策などの改良工事を行っており、開通に向けて、確実に工事を進めているところです。

（仮称）諸富ICから西側の区間につきましては、工事を行うための測量・地質調査・道路設計や用地買収などを行っており、早期に工事着手できるように事業を進めています。

道路整備を行ううえでパートナーである建設業の方々は、地域インフラの整備と維

持管理の担い手であり、かつ災害時は地域の安全・安心を確保する地域の守り手であると思っており、今後も連携を図りながら一緒に道路整備に取り組みたいと思っています。

最後になりますが、有明海沿岸道路を早期整備することで、有明海沿岸都市間の交流連携と経済活性化に寄与するとともに災害に強い道づくりを目指して、事務所全職員で一致団結して、今年も引き続き事業推進に取り組んでまいります。

本年が皆様にとりまして、実り多い年になることを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

また、公共工事の品質確保のための九州全体の取り組みに目を向けますと、令和元年6月の品確法改正を受け、建設工事等の発注を効率的に運用するために施工時期の平準化、適正な工期設定などの指針をとりまとめ、働き方改革にも取り組んでいるところで

あります。私ども国土交通省は、地域経済の発展とともに、住民の皆様が安心・安全に暮らせる地域づくりを目指しています。そのために社会資本を整備し、しっかりと管理していくことが何より大事であると考えており、コロナ禍にあっ

これからの時代の

道づくりを考える

佐賀国道事務所長 小串 俊幸



への支援とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

一昨年は「令和元年佐賀豪雨」が発生し、昨年は「令和2年7月豪雨」で熊本県人吉・球磨地方を中心に甚大な被害を受けるなど、九州では毎年

のように豪雨災害が発生しています。頻発化する災害に対し、被災地の早期復旧に対応するための道路整備が必要と

なっています。また、昨年から新型コロナウイルスの影響を受けた物流・観光等の経済活動復興や、分散型の国土利用のための道路ネットワーク整備も必要です。

当事務所の事業としては高規格幹線道路「西九州自動車道」、国道3号「鳥栖拡幅」、国道34号「神埼佐賀拡幅」及び「武雄バイパス」、国道203号「多久佐賀道路（I期）」を重点的に推進しており、広域的な道路ネットワークについても検討を進めています。

その他事業としては県内各所で交差点改良や歩道設置などの交通安全対策事業及び道路施設の老朽化対策などを推

進めています。

また、公共工事の品質確保のための九州全体の取り組みに目を向けますと、令和元年6月の品確法改正を受け、建設工事等の発注を効率的に運用するために施工時期の平準化、適正な工期設定などの指針をとりまとめ、働き方改革にも取り組んでいるところで

あります。私ども国土交通省は、地域経済の発展とともに、住民の皆様が安心・安全に暮らせる地域づくりを目指しています。そのために社会資本を整備し、しっかりと管理していくことが何より大事であると考えており、コロナ禍にあっ

た、公共工事の品質確保のための九州全体の取り組みに目を向けますと、令和元年6月の品確法改正を受け、建設工事等の発注を効率的に運用するために施工時期の平準化、適正な工期設定などの指針をとりまとめ、働き方改革にも取り組んでいるところで

あります。私ども国土交通省は、地域経済の発展とともに、住民の皆様が安心・安全に暮らせる地域づくりを目指しています。そのために社会資本を整備し、しっかりと管理していくことが何より大事であると考えており、コロナ禍にあっ

た、公共工事の品質確保のための九州全体の取り組みに目を向けますと、令和元年6月の品確法改正を受け、建設工事等の発注を効率的に運用するために施工時期の平準化、適正な工期設定などの指針をとりまとめ、働き方改革にも取り組んでいるところで

あります。私ども国土交通省は、地域経済の発展とともに、住民の皆様が安心・安全に暮らせる地域づくりを目指しています。そのために社会資本を整備し、しっかりと管理していくことが何より大事であると考えており、コロナ禍にあっ

た、公共工事の品質確保のための九州全体の取り組みに目を向けますと、令和元年6月の品確法改正を受け、建設工事等の発注を効率的に運用するために施工時期の平準化、適正な工期設定などの指針をとりまとめ、働き方改革にも取り組んでいるところで

あります。私ども国土交通省は、地域経済の発展とともに、住民の皆様が安心・安全に暮らせる地域づくりを目指しています。そのために社会資本を整備し、しっかりと管理していくことが何より大事であると考えており、コロナ禍にあっ



切断・穿孔・静的解体・専門工事業

- ◆ 耐震診断・補強
- ◆ 鉄筋探査・検査
- ◆ ダイヤモンド穿孔工事
- ◆ 舗装版等切断工事
- ◆ 静的解体工法工事
- ◆ 電動カッター（200V）
- ◆ 地中埋設管レーダー探査

http://www.daiamondo.com
E-mail kase@daiamondo.com

Diamond Corporation
有限会社 ダイヤモンド工業

一級土木施工管理技士・住宅性能評価士
代表取締役 山中正清

本社 〒840-0008 佐賀市巨勢町大字牛島258-1
TEL 0952-29-3596 FAX 0952-29-3598

（嘉瀬営業所）〒840-0863 佐賀市嘉瀬町大字十五386-1
TEL 0952-41-7611 FAX 0952-41-7613

私たちがプロデュースするのは未来

総合建設コンサルタント

株式会社 ウエスコ

路面下空洞探査車（GRV）・マルチビーム無人ボート 導入

九州支社 福岡県福岡市博多区博多駅南2-4-11シティコート中陽 TEL.092-483-3291
佐賀営業所 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野550-1 TEL.0952-55-8710 FAX.0952-55-8711

信頼のネットワークを21世紀へ!!

鉄骨・鉄筋溶接部の非破壊検査・鉄筋探査

有限会社 佐賀検査サービス

代表取締役 測野 虎 登

〒849-0503 佐賀県杵島郡江北町惣領分3971番地2
TEL:0952-20-6636 FAX:0952-20-6635

地域の発展をめざして

総合解体工事／産業廃棄物収集運搬・処理

株式会社 ナラタ

代表取締役 羽根 信夫 佐賀県唐津市宇木435-1

宅地分譲
中古住宅買取・販売
不動産売買仲介

不動産のことなら
トップエステート

佐賀県唐津市材木町2066-11トップビル1F
TEL:0955-58-9651